

# 計量証明書

令和4年5月19日

飯山陸送株式会社 様

測定施設	豊田工場(砒処分場) 焼却設備(煙突測定孔)
測定日	令和4年4月28日
測定時刻	10:34 ~ 13:33
測定者	竹村仁志 五味颯人
発行番号	M224A130-001

 **ミヤマ株式会社**

環境検査計測事業部  
〒381-2283 長野市稲里一丁目5番地3  
TEL(026)284-5111 FAX(026)284-6138  
計量証明事業所  
長野県知事登録 環境第37号  
環境計量士 塩崎 剛志



上記に対する排ガスの測定結果を次の通り証明致します。

計量の対象		計量の結果	排出基準	単位	計量の方法
ばいじん	測定値	0.00048 未満	-	g/m <sup>3</sup>	JIS Z 8808 ろ過捕集による重量濃度測定方法
	酸素12%換算値	0.00088 未満	0.08		
硫黄酸化物	濃度	10 未満	-	volppm	JIS K 0103 イオンクロマトグラフ法
	排出量	0.38 未満	16 (K値=17.5)	m <sup>3</sup> /h	
窒素酸化物	測定値	42	-	volppm	JIS K 0104 連続分析法(化学発光方式)
	酸素12%換算値	78	250		
塩化水素	測定値	16	-	mg/m <sup>3</sup>	JIS K 0107 イオンクロマトグラフ法
	酸素12%換算値	29	700		
全水銀	測定値	12	-	μg/m <sup>3</sup>	平成28年 環境省告示第94号 別紙2-1 及びJIS K 0222 湿式吸収-還元気化原子吸光分析法
	酸素12%換算値	23	50		

## 備考

- 当施設は大気汚染防止法第2条で規定された廃棄物焼却炉に該当致します。  
なお排出基準は大気汚染防止法第3条及び第18条の22より上記の通りとなります。
- 酸素濃度換算値及び排出量は計量法第107条の対象外です。
- 計量の方法は大気汚染防止法施行規則第15条及び第16条の12に準拠しています。
- 本報告書におけるvol%及びvolppmはそれぞれ体積百分率及び体積百万分率を示します。

# 計量証明書

令和4年7月13日

飯山陸送株式会社 様

測定施設	豊田工場(砒処分場) 焼却設備(煙突測定孔)
測定日	令和4年6月28日
測定時刻	10:05 ~ 12:39
測定者	中川智史 南澤修 横川聖一
発行番号	M226A130-001

 **ミヤマ株式会社**

環境検査計測事業部  
〒381-2283 長野市稲里一丁目5番地3  
TEL(026)284-5114 FAX(026)284-6138  
計量証明事業部  
長野県知事登録 環境第37号  
環境計量士 塩崎 剛志



上記に対する排ガスの測定結果を次の通り証明致します。

計量の対象		計量の結果	排出基準	単位	計量の方法
窒素酸化物	測定値	59	-	volppm	JIS K 0104 連続分析法(化学発光方式)
	酸素12%換算値	91	250		
塩化水素	測定値	10 未満	-	mg/m <sup>3</sup>	JIS K 0107 イオンクロマトグラフ法
	酸素12%換算値	16 未満	700		

## 備考

- 当施設は大気汚染防止法第2条で規定された廃棄物焼却炉に該当致します。  
なお排出基準は大気汚染防止法第3条及び第18条の22より上記の通りとなります。
- 酸素濃度換算値及び排出量は計量法第107条の対象外です。
- 計量の方法は大気汚染防止法施行規則第15条及び第16条の12に準拠しています。
- 本報告書におけるvol%及びvolppmはそれぞれ体積百分率及び体積百万分率を示します。



# 計量証明書

令和4年9月13日

飯山陸送株式会社 様

測定施設	豊田工場(裕処分場) 焼却設備(煙突測定孔)
測定日	令和4年8月30日
測定時刻	10:40 ~ 14:32
測定者	中川智史 南澤修 村上実
発行番号	M228A130-001

 **ミヤマ株式会社**

環境検査計測事業部

〒381-2283 長野市稲里一丁目5番地3

TEL(026)284-5114 FAX(026)284-6138

計量証明事業所

長野県知事登録 環境第37号

環境計量士

塩崎 剛志



上記に対する排ガスの測定結果を次の通り証明致します。

計量の対象		計量の結果	排出基準	単位	計量の方法
窒素酸化物	測定値	53	-	volppm	JIS K 0104 連続分析法(化学発光方式)
	酸素12%換算値	96	250		
塩化水素	測定値	32	-	mg/m <sup>3</sup>	JIS K 0107 イオンクロマトグラフ法
	酸素12%換算値	58	700		
全水銀	測定値	3.6	-	μg/m <sup>3</sup>	平成28年 環境省告示第94号 別紙2-1 及びJIS K 0222 湿式吸収-還元気化原子吸光分析法
	酸素12%換算値	6.0	50		

## 備考

- 当施設は大気汚染防止法第2条で規定された廃棄物焼却炉に該当致します。  
なお排出基準は大気汚染防止法第3条及び第18条の22より上記の通りとなります。
- 酸素濃度換算値及び排出量は計量法第107条の対象外です。
- 計量の方法は大気汚染防止法施行規則第15条及び第16条の12に準拠しています。
- 本報告書におけるvol%及びvolppmはそれぞれ体積百分率及び体積百万分率を示します。

## 計量証明書

令和4年10月18日

飯山陸送株式会社 様

測定施設	豊田工場(砂処分場) 焼却設備(煙突測定孔)
測定日	令和4年10月11日
測定時刻	10:44 ~ 14:18
測定者	竹村仁志 中川智史 村上実
発行番号	M22AA130-001

三ヤマ株式会社

環境検査計測事業部

〒381-2283 長野市稲里一丁目5番地3

TEL(026)284-6138 FAX(026)284-6138

計量証明事業所

長野県知事登録 環境第37号

環境計量士

塩崎 剛志



上記に対する排ガスの測定結果を次の通り証明致します。

計量の対象		計量の結果	排出基準	単位	計量の方法
ばいじん	測定値	0.00052	-	g/m <sup>3</sup>	JIS Z 8808 ろ過捕集による重量濃度測定方法
	酸素12%換算値	0.00082	0.08		
硫黄酸化物	濃度	10 未満	-	volppm	JIS K 0103 イオンクロマトグラフ法
	排出量	0.40 未満	19 (K値=17.5)	m <sup>3</sup> /h	
窒素酸化物	測定値	71	-	volppm	JIS K 0104 連続分析法(化学発光方式)
	酸素12%換算値	110	250		
塩化水素	測定値	63	-	mg/m <sup>3</sup>	JIS K 0107 イオンクロマトグラフ法
	酸素12%換算値	99	700		

## 備考

- 当施設は大気汚染防止法第2条で規定された廃棄物焼却炉に該当致します。  
なお排出基準は大気汚染防止法第3条及び第18条の22より上記の通りとなります。
- 酸素濃度換算値及び排出量は計量法第107条の対象外です。
- 計量の方法は大気汚染防止法施行規則第15条及び第16条の12に準拠しています。
- 本報告書におけるvol%及びvolppmはそれぞれ体積百分率及び体積百万分率を示します。



# 計量証明書

令和5年1月10日

飯山陸送株式会社 様

測定施設	豊田工場(裕処分場) 焼却設備(煙突測定孔)
測定日	令和4年12月20日
測定時刻	9:35 ~ 11:50
測定者	中川智史 村上実
発行番号	M22CA130-001

 **ミヤマ株式会社**

環境検査計測事業部  
〒381-2283 長野市稲里一丁目5番地3  
TEL(026)284-5141 FAX(026)284-6138  
計量証明事業所  
長野県知事登録 環境第37号  
環境計量士 塩崎 剛志



上記に対する排ガスの測定結果を次の通り証明致します。

計量の対象		計量の結果	排出基準	単位	計量の方法
窒素酸化物	測定値	58	-	volppm	JIS K 0104 連続分析法(定電位電解方式)
	酸素12%換算値	120	250		
塩化水素	測定値	110	-	mg/m <sup>3</sup>	JIS K 0107 イオンクロマトグラフ法
	酸素12%換算値	220	700		
全水銀	測定値	0.8	-	μg/m <sup>3</sup>	平成28年 環境省告示第94号 別紙2-1 及びJIS K 0222 湿式吸収-還元気化原子吸光分析法
	酸素12%換算値	1.6	50		

## 備考

- 当施設は大気汚染防止法第2条で規定された廃棄物焼却炉に該当致します。  
なお排出基準は大気汚染防止法第3条及び第18条の22より上記の通りとなります。
- 酸素濃度換算値及び排出量は計量法第107条の対象外です。
- 計量の方法は大気汚染防止法施行規則第15条及び第16条の12に準拠しています。
- 本報告書におけるvol%及びvolppmはそれぞれ体積百分率及び体積百万分率を示します。